



感染症発生動向調査／大崎感染症情報

2018年 第46週 (2018年11月12日～2018年11月18日)

宮城県大崎保健所 疾病対策班 電話0229-91-0714 発行日:平成30年11月26日



大崎保健所の感染症発生状況

【全数報告疾患報告数(報告週)】

- ・1類感染症: 報告なし
- ・2類感染症: 報告なし
- ・3類感染症: 報告なし
- ・4類感染症: 報告なし
- ・5類感染症: **クロイツフェルト・ヤコブ病**
水痘(入院例に限る。)

【警報・注意報・終息について】

伝染性紅斑警報継続中!

宮城県(全域), 全国の発生動向につきましては下記のホームページで御覧になれます。

宮城県⇒宮城県結核感染症情報センター

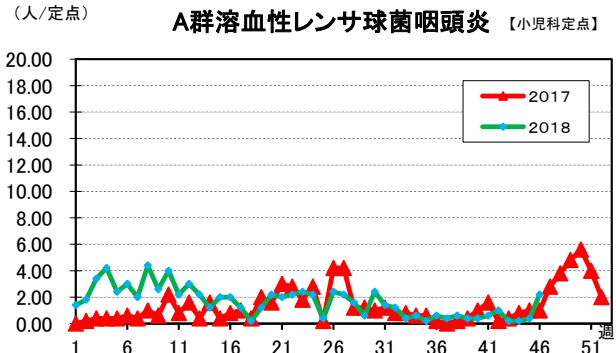
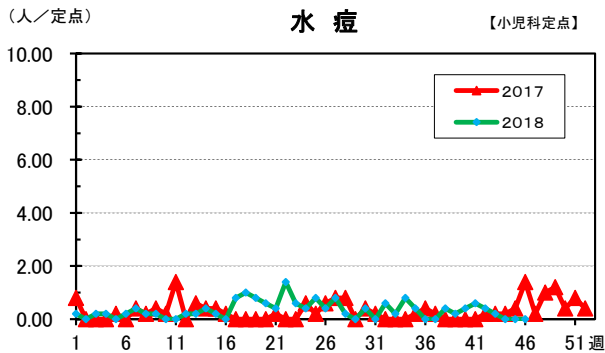
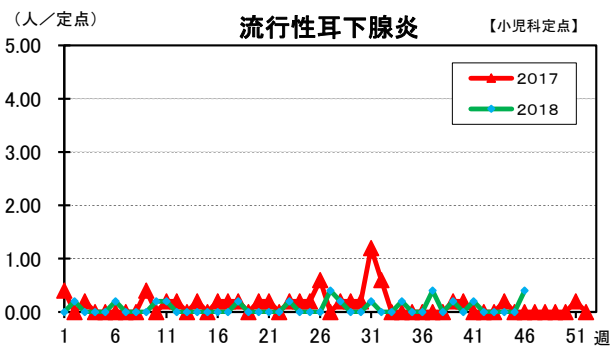
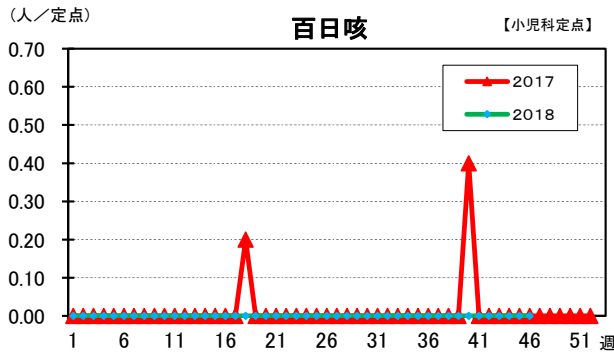
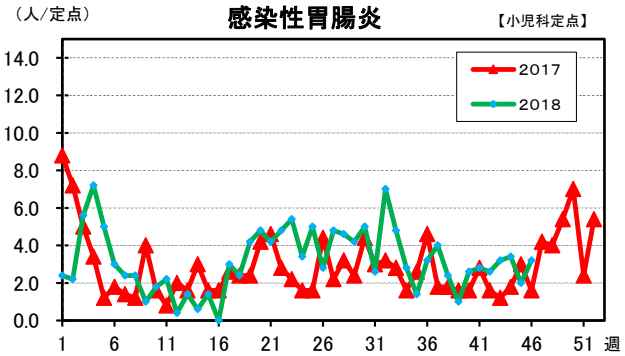
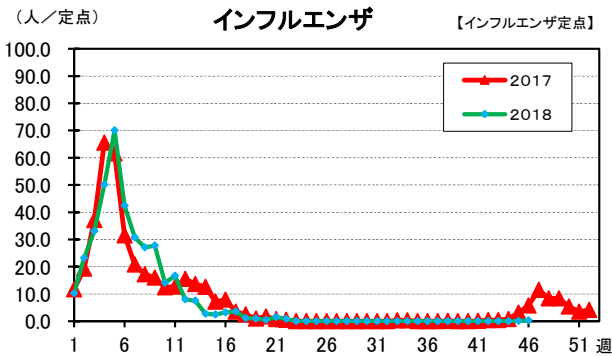
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans/kansen-center.html>

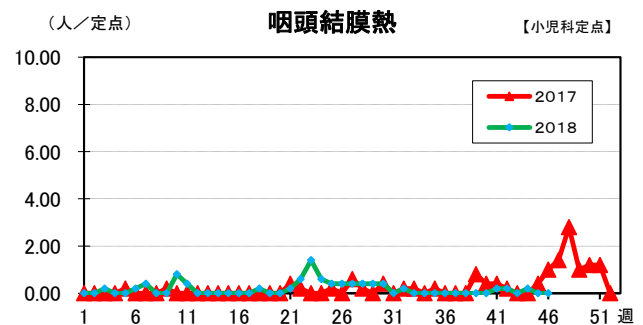
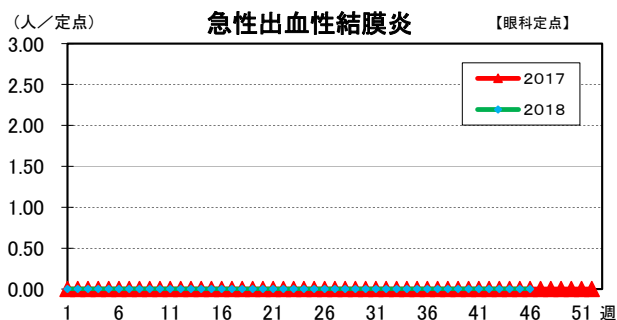
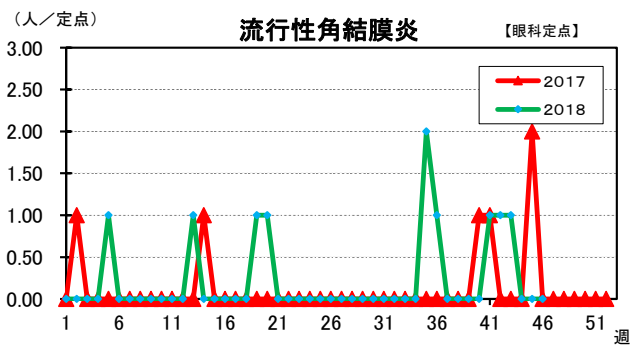
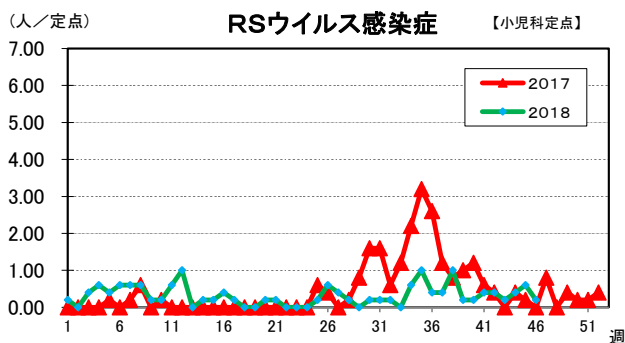
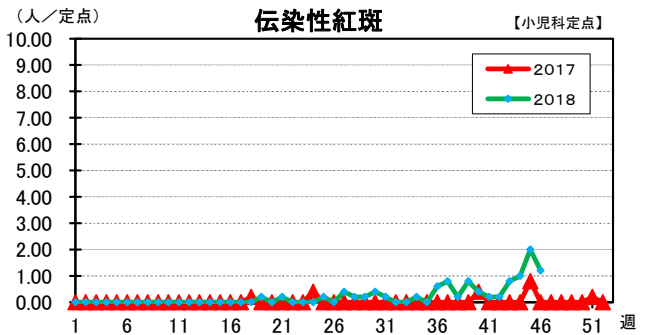
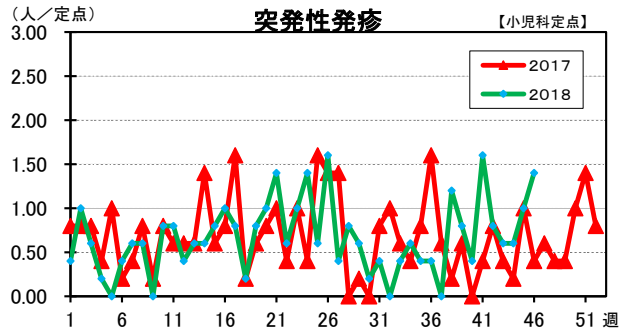
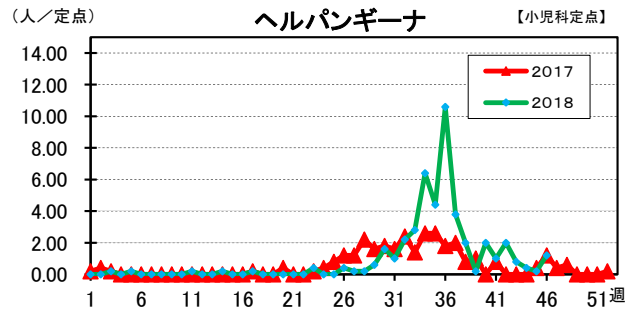
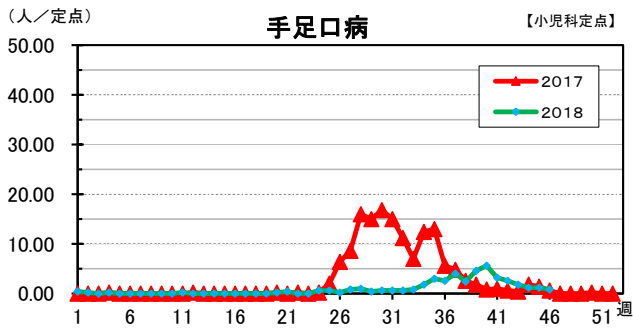
全国⇒厚生労働省/国立感染症研究所感染症情報センター

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/data.html>

大崎保健所感染症サーベイランス

＜インフルエンザ定点8医療機関, 小児科定点5医療機関, 眼科定点1医療機関, 基幹定点1医療機関＞





*** 感染症トピックス ***

● 平成30年度インフルエンザQ&A(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html>

これからの季節、患者数の増加が見込まれるインフルエンザですが、有効な予防法のひとつに、予防接種が挙げられます。インフルエンザに感染して発症しても、重症化を防ぐ効果があるといわれています。流行前に接種しておくといでしょう。石鹸と流水での手洗いに加え、アルコール消毒を行うことも、予防策として効果的です。また、空気が乾燥するとインフルエンザにかかりやすくなります。室内では加湿器等を使用し、適切な湿度(50~60%)を保ちましょう。

※医療機関における予防接種ワクチンの在庫は保健所では把握しておりませんので、かかりつけの医療機関に御相談ください。

* 記載したURLは頻繁に変更になりますのでご注意ください。また、記事の内容の評価は行っていません *



インフルエンザに注意しましょう!
(宮城県大崎保健所)

<http://www.pref.miyagi.jp/site/osaki-kansenshou/innhuruennza.html>

